

現場視察プログラム

9月26日(土) 会場：昭和村多目的研修施設しらかば会館


12:30-12:55	開 会 主催者挨拶 実行委員会 歓迎挨拶 昭和村		委員長 高橋 誠一 村 長 馬場 孝允
12:55-13:35	基調報告①「 支え合う村 “昭和” の今の暮らし 」 報告者 昭和村 保健福祉課 昭和村社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 全国コミュニティライフサポートセンター サポーター 全国社会福祉協議会地域福祉部 進行役 仙台白百合女子大学 人間学部		係 長 五十嵐敏幸 主任 小林さや香 主 任 木村 利浩 部 長 佐甲 学 准教授 志水田鶴子
13:35-14:15	基調報告②「 支え合う暮らしの中から生まれた多様な取り組み 」 報告者 昭和村内の活動者など 進行役 ご近所福祉クリエーション主宰 ご近所福祉クリエーター 酒井保		
14:15-14:30	休 憩		
14:30-15:10	基調ディスカッション 「 昭和村から学べること 」 パネラー 昭和村保健福祉課 福島県保健福祉部 サポーター 長寿社会開発センター 全国コミュニティライフサポートセンター コーディネーター 東北福祉大学 総合福祉学部		課 長 栗城 進也 政策監 戸田 光昭 審議役 石黒 秀喜 理事長 池田 昌弘 教 授 高橋 誠一
15:10-16:50	パネルディスカッション 「 昭和村から学び、これからの地域のあり方を考える 」 パネラー 昭和村 サポーター 福島県保健福祉部 復興庁 医療福祉班 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 総務省 地域力創造グループ地域自立応援課（〇〇室）（調整中） 厚生労働省 老健局高齢者支援課認知症・虐待防止対策推進室 農林水産省 食料産業局食品小売サービス課 外食産業室 ファシリテーター 仙台白百合女子大学 人間学部		村 長 馬場 孝允 ほか 政策監 戸田 光昭 参事官 日原 知己 参事官 高橋 和久 室 長 水谷 由忠 室 長 山口 靖 教 授 大坂 純
16:50-17:00	閉 会		
18:30-20:30	交流・懇親会 会場：三島町 森の校舎 カタクリ		

昭和村多目的研修施設しらかば会館
福島県昭和村大字野尻字新町 1266
0241-57-2585



森の校舎 カタクリ
福島県三島町西方字上原 3580
0241-48-5577

9月27(日) 集合：昭和村保健医療福祉総合センターすみれ荘前

9:15	昭和村保健医療福祉総合センターすみれ荘前集合	
9:30-11:30	活動現場視察 ※マイクロバスで村内を巡ります	
11:30-12:30	まとめ 「 最期まで暮らし続けられる地域づくりを考える 」 パネラー 昭和村・昭和村社会福祉協議会など Jin（福島県浪江町） 復興庁 医療福祉班 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 総務省 地域力創造グループ地域自立応援課（〇〇室）（調整中） 厚生労働省 老健局高齢者支援課認知症・虐待防止対策推進室 全国社会福祉協議会地域福祉部 東北福祉大学 総合福祉学部 仙台白百合女子大学 人間学部 コーディネーター	代表 川村 博 参事官 日原 知己 参事官 高橋 和久 室 長 水谷 由忠 部 長 佐甲 学 教 授 高橋 誠一 教 授 大坂 純
12:30	解 散	昭和村保健医療福祉総合センターすみれ荘 福島県昭和村大字小中津川字石仏 1 0241-57-2655

会場へのアクセス

原則、現地集合（しらかば会館）、現地解散となります。
只見線など、開会時刻に合った運行列車がありません。奥会津の自然を満喫しながら、自家用車などでのお願いいたします。
※参考：北自動車道 郡山 IC ～昭和村 しらかば会館 約 120Km
どうしても会場への移動手段が確保できない際は、事務局にご相談ください。JR 会津若松駅からの送迎を検討させていただきます。
※参考：磐越西線 JR 郡山駅 09:40 発（フルーティアふくしま 1 号）⇒JR 会津若松駅 10:54 着

住み慣れた地域で暮らし続けるための支え合い活動や
生きがい仕事、生活支援サービス事業の

立ち上げ支援講座 現場視察 参加申込書

全国コミュニティライフサポートセンター

FAX 022-727-8737

※第1段階を申し込まれた方のみ、お申し込みいただけます。

フリガナ 氏 名					性別	男 ・ 女
住 所	講座に関するお知らせなど、郵送物の送付先 〒 上記住所は、自宅 ・ 職場 ←いずれかに○印を付して下さい					
連絡先TEL		FAX		メールアドレス		
所 属				職名		
現在の活動、ご希望など	取り組みたいこと、または関心のあることを簡単にお知らせください。 現在活動されている方は、内容を簡単にお知らせください。					
現場視察 申込み	2015年9月26日(土)パネルディスカッション	○印をつけてください 参加する ・ しない				
	2015年9月27日(日)現場視察	参加する ・ しない				
	※現地集合、解散になります。	宿泊の希望	あり ・ なし ※宿泊代(6,000円)・交流会費(4,000円)は実費をご負担いただきます。 ※定員30人となります。			
ご希望の方に立ち上げ支援講座の開催要綱をお送りします。		○印をつけてください 希望する ・ しない				



受講申込書を受け付け後、土日祝日を除き3日以内に受信確認のFAXをいたします。
FAXをお持ちでない方には、メールまたは郵送(5日以内となります)いたします。

申込み
問合せ先



特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター
宮城県仙台市青葉区木町16-30シンエイ木町ビル1階 担当：橋本・堀切

●電話からもお申し込みいただけます。

TEL：022-727-8730



現場視察

「昭和」の時代が やってきた！



過疎化が進む、自然や生活条件の厳しい福島県の奥会津にある昭和村(人口1,365人(2015年5月1日現在)、高齢化率53.2%(2010年国勢調査)には、東日本大震災の被災地と共通した課題があります。条件不利地で営まれる住民主体の支え合い活動や、集落支援のしくみを現地で学びます。

2015年 9月26日(土)・27日(日)

会場：昭和村多目的研修施設・しらかば会館

福島県昭和村大字野尻字新町 1266 TEL 0241-57-2585



主催 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター

共催 昭和村

後援 福島県・宮城県・岩手県

社会福祉法人福島県社会福祉協議会・社会福祉法人宮城県社会福祉協議会・
社会福祉法人岩手県社会福祉協議会・社会福祉法人昭和村社会福祉協議会

